

令和3年度

学校教育の学校努力点について

I 令和3年度名古屋市学校教育の努力目標及び重点項目について

「名古屋市教育振興基本計画」及び「ナゴヤ子ども応援大綱」を受け、名古屋の子どもがなかまとともに学びながら、自分自身の夢を見付け、その実現に向けて歩むことができるよう、令和3年度名古屋市学校教育の努力目標及び重点項目は次のように定められている。

努力目標

なかまと学び 夢を創る

- すべての子どもに対し、一人一人に応じた個別最適化された学びを提供し主体的・対話的で深い学びの実現を目指した授業改善を推進する。
- キャリア教育を含む多様な学びを通して自分のよさに気づき、夢を抱き、その実現に向かって自他を大切にしながらたくましく生きることができるようにする。

重点項目

- なかまとの対話を大切にし、ICTを活用して、主体的に学ぶ子どもの育成
 - ・ 「なかまなビジョン」に基づく互いに認め合う学級づくりと、なかまと学びを深める授業づくりの推進
 - ・ 子ども一人一人の進度や能力、関心に応じた個別最適化された学びの提供
 - ・ 実生活に生きてはたらき、各教科等の基本となることばの力の育成
- 自他を大切にし、人生をたくましく生きる力を備えた子どもの育成
 - ・ 自他の命を大切にし、自他の存在を尊重する態度を育てる教育の推進
 - ・ 社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身につけるためのキャリア教育の充実
 - ・ 子どもの様々な悩みに対応し、たくましく生きる力を育むための、「なごや子ども応援委員会」との協働や、専門職、関連機関と連携した支援体制の充実
 - ・ 生涯を通じてすすんで運動に親しむための指導の充実

II 本校の教育目標

【校訓】 健康で明るく 勤勉で楽しく 聡明で正しく

III 令和3年度 本校学校教育の学校努力点

描こう 未来予想図

—夢に向かって踏み出そう—

1 令和3年度の本校学校努力点設定の理由

本校生徒のよいところは、素直で、学校行事などに一生懸命取り組むところである。みんなで協力して、仲良く学校生活を送ろうという暖かい雰囲気がある。しかし、その一方で、自分自身を客観的に見ることができなかつたり、自ら課題を解決することができなかつたり、自分の未来をよりよくするために主体的に行動しようとする

る粘り強さや自主性が弱い。

令和2年度の学校アンケートでは、「自分の将来に夢や目標をもっているか」の問いに対して「もっている」と回答した生徒は、全体の73%であった。しかし、「夢や目標をかなえるために具体的に努力している」と回答した生徒は、全体の68%にとどまっていた。この結果から、引き続き、生徒が自分の課題に気づき、夢や目標の実現のために具体的に努力することができるようにする必要があると考える。

令和2年度は、コロナウイルス感染症の影響で、十分な取組ができなかった。また、生徒保護者への周知も徹底できていないことから、令和3年度は、令和2年度の努力点を継続することとした。

2 重点を置く活動

(1) 学びを深める授業づくり

「なかまなビジョン」に基づく互いに認め合う学級づくりとなかまと学びを深める授業づくりを推進する。各教科の授業に学び合いを取り入れ、生徒が自分の考えを相手に伝えたり、仲間とともに課題解決をしたりする場面を設定する。

また、一人一人の進度や能力、関心に応じた個別最適化された学びを進める。生徒が目の前にある自分自身の課題に向き合うことで、夢へのチャレンジの基礎を築くことができるようにする。

(2) 道徳教育

「特別の教科」としての道徳はもとより、日々の教科授業や特別活動において、道徳的内容の充実を図ることによって、多面的、多角的な視点から、生徒が他者を理解し、受け止めることができるようにする。また、生徒が自分のよさに気付いて自信を高め、互いに認め合うことができる場面を設定していく。客観的に自分を捉え、自分の課題に向き合うことができるよう学び合いを取り入れる

(3) キャリア教育

将来についての見通しをもち、日々の生活や体験的な活動を通して、自分自身を理解し、自分のよさを生かしながら社会との関わりを学ぶ。夢のその先にある姿や夢の本質を整理し、なりたい自分像を見付けることができるようにする。

生徒が夢や目標を実現するためにすべきことやできることを自分で考え、行動に移すことができるようにしたいと考える。また、保護者にも学校だよりや学年たよりを通して、その取り組みを理解してもらえようとする。

【本校学校努力点の変遷】

平成30年度	描こう未来予想図 — 自他を大切に 見通しをもって生活しよう —
令和 元年度	描こう未来予想図 — 夢や目標の実現を目指し、主体的に考えて行動しよう —
令和 2年度	描こう未来予想図 — 夢に向かって踏み出そう —